

C08F 炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられる高分子化合物(炭素数がより少ない炭化水素からの液体炭化水素混合物の製造, 例・オリゴメリゼーションによる, C 1 0 G 5 0 / 0 0 ; 発酵または酵素を使用して所望の化学物質もしくは組成物を合成する方法またはラセミ混合物から光学異性体を分離する方法 C 1 2 P ; 繊維, より糸, 糸, 織物, またはこのような材料から製造された繊維製品への単量体のグラフト重合 D 0 6 M 1 4 / 0 0) [2]

注

1 . このサブクラスにおいては, ほう素およびけい素は金属とみなす。

2 . このサブクラスにおいては, 下記の表現は以下に示す意味で用いる:

・“脂肪族基” という語は次の (a) から (c) に対する各結合によって停止されているとみられる非環式または非芳香族炭素環式の炭素骨格を意味する:

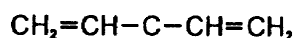
a . 炭素以外の元素;

b . 炭素以外の 1 個の原子に対する二重結合をもつ炭素原子;

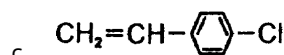
c . 芳香族炭素環または複素環。

例:

a . $\text{CH}_2 = \text{CH} - \text{O} - \text{CH}_2 - \text{CH}_2 - \text{NH} - \text{COO} - \text{CH}_2 - \text{CH}_2 - \text{OH}$ の重合体は, グループ C 0 8 F 1 6 / 2 8 に分類する;



b . の重合体は, C 0 8 F 1 6 / 3 6 に分類する;



c . の重合体は, C 0 8 F 1 2 / 1 8 に分類する。

3 . 化合物の治療活性は, サブクラス A 6 1 P にさらに分類する。

4 . このサブクラスにおいては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 触媒または重合体は最後の適切な箇所に分類する。

5 . このサブクラスにおいては:

a . 高分子化合物及びその製造は, 製造された化合物に対応するグループに分類する。2 以上のメイングループにわたる高分子化合物を製造するための一般的な方法は, 採用された方法に対応するグループ C 0 8 F 2 / 0 0 ~ C 0 8 F 8 / 0 0 に分類する。高分子化合物の製造法は, もし重要ならば採用された反応に対応するグループにも分類する;

b . 単独重合体と共重合体との両方に関係する主題事項は, グループ C 0 8 F 1 0 / 0 0 ~ C 0 8 F 3 8 / 0 0 に分類する;

c . 単独重合体に限られる主題事項は, グループ C 0 8 F 1 0 / 0 0 ~ C 0 8 F 1 3 8 / 0 0 にのみ分類する;

d . 共重合体に限られる主題事項は, グループ C 0 8 F 2 1 0 / 0 0 ~ C 0 8 F 2 4 6 / 0 0 にのみ分類する;

e . グループ C 0 8 F 2 1 0 / 0 0 ~ C 0 8 F 2 3 8 / 0 0 においては, 共重合体は, 相反する指示がない限り, 主成分の単量体に基づいて分類する。

6 . このサブクラスは, このサブクラスに分類しうる高分子化合物を形成する単量体に基づく組成物も包含する。

このサブクラスにおいては:

a . 単量体が定義されているなら, 形成される重合体に従って分類する:

・予め形成されている重合体が存在しない場合は, グループ C 0 8 F 1 0 / 0 0 ~ C 0 8 F 2 4 6 / 0 0 に分類する;

・予め形成されている重合体が存在する場合は, 起こる反応をグラフト又は架橋反応とみなして, グループ C 0 8 F 2 5 1 / 0 0 ~ C 0 8 F 2 9 1 / 0 0 に分類する;

b . 配合成分の存在が重要である場合は, グループ C 0 8 F 2 / 4 4 に分類する;

c . 配合成分自体が重要である場合は, サブクラス C 0 8 K にも分類する。

サブクラス内の索引

重合方法; 触媒 2/00; 4/00

重合後処理; 化学的変性 6/00; 8/00

ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基を持つ化合物の単独重合体および共重合体 10/00-30/00

単独重合体 110/00-130/00

共重合体 210/00-230/00

環中に 1 個以上の炭素 - 炭素二重結合を有し, 側鎖に不飽和脂肪族基を有しない環式化合物のホモポリマーおよび共重合体

..... 32/00-34/00

単独重合体 132/00-134/00

共重合体 232/00-234/00

1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 個が 2 個以上の炭素 - 炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体および共重合体

..... 36/00

単独重合体 136/00

共重合体 236/00

1 個以上の炭素 - 炭素三重結合を有する化合物のホモポリマーおよび共重合体

..... 38/00

単独重合体 138/00

共重合体 238/00

炭化水素と鉱油との共重合体 240/00

乾性油と他の単量体との共重合体 242/00

クマロン - インデン共重合体 244/00

少量成分の単量体のみによって規定される共重合体 246/00

グラフト重合体; 不飽和単量体により架橋された重合体

..... 251/00-292/00

ブロック重合体 293/00-297/00

非高分子量単量体の不存在下に, 炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する重合体相互の反応によって得られる高分子化合物

..... 299/00

このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項

..... 301/00

方法; 触媒

2/00 重合方法 [2]

2/01 ・使用する重合装置の特性に特徴があるも

	の [7]	4/12	・ ・ ほう素, アルミニウム, ガリウム, インジウム, タリウムまたは希土類の [2]
2/02	・ 塊状重合 [2]	4/14	・ ・ ・ ハロゲン化ほう素またはハロゲン化アルミニウム; それらの含酸素有機化合物との錯体 [2]
2/04	・ 溶液重合 (C 0 8 F 2 / 3 2 が優先) [2]	4/16	・ ・ けい素, ゲルマニウム, 錫, 鉛, チタン, ジルコニウムまたはハフニウムの [2]
2/06	・ ・ 有機溶媒 [2]	4/18	・ ・ ・ 酸化物 [2]
2/08	・ ・ ・ 重合体に対する分散剤を用いるもの [2]	4/20	・ ・ アンチモン, ビスマス, パナジウム, ニオブウムまたはタンタルの [2]
2/10	・ ・ 水性溶媒 [2]	4/22	・ ・ クロム, モリブデンまたはタングステンの [2]
2/12	・ 非溶媒中における重合 (C 0 8 F 2 / 3 2 が優先) [2]	4/24	・ ・ ・ 酸化物 [2]
2/14	・ ・ 有機媒体 [2]	4/26	・ ・ マンガン, 鉄族金属または白金族金属の [2]
2/16	・ ・ 水性媒体 [2]	4/28	・ 酸素または遊離酸素を発生する化合物 (レドックス系 C 0 8 F 4 / 4 0) [2]
2/18	・ ・ ・ 懸濁重合 [2]	4/30	・ ・ 無機化合物 [2]
2/20	・ ・ ・ ・ 高分子分散剤を用いるもの [2]	4/32	・ ・ 有機化合物 [2]
2/22	・ ・ ・ 乳化重合 [2]	4/34	・ ・ ・ 1 個のパーオキシ基をもつ過酸化化合物 [2]
2/24	・ ・ ・ ・ 乳化剤を用いるもの [2]	4/36	・ ・ ・ 2 個以上のパーオキシ基をもつ過酸化化合物 [2]
2/26	・ ・ ・ ・ ・ 陰イオン性乳化剤 [2]	4/38	・ ・ ・ 過酸化化合物の混合物 [2]
2/28	・ ・ ・ ・ ・ 陽イオン性乳化剤 [2]	4/40	・ レドックス系 [2]
2/30	・ ・ ・ ・ ・ 非イオン性乳化剤 [2]	4/42	・ 金属; 金属水素化物; 有機金属化合物; それらの触媒前駆体としての使用 [2]
2/32	・ 油中水型乳濁液中における重合 [2]	4/44	・ ・ 軽金属, 亜鉛, カドミウム, 水銀, 銅, 銀, 金, ほう素, ガリウム, インジウム, タリウム, 希土類またはアクチニドから選択されたもの [2]
2/34	・ 気相重合 [2]	4/46	・ ・ ・ アルカリ金属から選択されたもの [2]
2/36	・ 固相重合 [2]	4/48	・ ・ ・ ・ リチウム, ルビジウム, セシウムまたはフランシウムから選択されたもの [2]
2/38	・ 調整剤, 例: 連鎖停止剤, を用いる重合 [2]	4/50	・ ・ ・ アルカリ土類金属, 亜鉛, カドミウム, 水銀, 銅または銀から選択されたもの [2]
2/40	・ ・ 重合抑制剤を用いるもの [2]	4/52	・ ・ ・ ほう素, アルミニウム, ガリウム, インジウム, タリウムまたは希土類から選択されたもの (C 0 8 F 4 / 1 4 が優先) [2]
2/42	・ ・ ショートストッピング剤を用いるもの [2]	4/54	・ ・ ・ ・ 他の化合物と共に用いるもの [2]
2/44	・ 配合成分, 例: 可塑剤, 染料, 充填剤, の存在下における重合 [2]	4/56	・ ・ ・ ・ 金属としてアルカリ金属のみを含むもの, 例: アルフィン触媒 [2]
2/46	・ 波動エネルギーまたは粒子線の照射によって開始される重合 [2]	4/58	・ ・ ・ けい素, ゲルマニウム, 錫, 鉛, アンチモン, ビスマスまたはそれらの化合物と共に用いるもの [2]
2/48	・ ・ 紫外線または可視光線によるもの [2]	4/60	・ ・ ・ 耐火金属, 鉄族金属, 白金族金属, マンガン, テクネチウム, レニウムまたはそれらの化合物と共に用いるもの [2 , 5]
2/50	・ ・ ・ 増感剤を用いるもの [2]		
2/52	・ ・ 放電によるもの, 例: 無声放電処理 [2]		
2/54	・ ・ X 線または電子によるもの [2]		
2/56	・ ・ 超音波振動によるもの [2 0 0 6 . 0 1]		
2/58	・ 電流を直接作用させることによって開始される重合 (電解法, 例: 電気泳動, C 2 5) [2]		
2/60	・ ジエン合成による重合 [2]		
4/00	重合触媒 [2]		
4/02	・ そのための担体 [2]		
注			
グループ 4 / 0 4 ~ 4 / 4 2 に分類するとき, 担体がとくに重要である場合は, グループ 4 / 0 2 にも分類してもよい。 [2]			
4/04	・ アゾ化合物 [2]		
4/06	・ 水素化物と有機金属化合物以外の金属化合物; ハロゲン化ほう素またはハロゲン化アルミニウムの含酸素有機化合物との錯体 [2]		
4/08	・ ・ アルカリ金属の [2]		
4/10	・ ・ アルカリ土類金属, 亜鉛, カドミウム, 水銀, 銅または銀の [2]		

注

グループC 0 8 F 4 / 6 0 2 ~ C 0 8 F 4 / 6 2 においては、
下記の用語は以下に示す意味で用いる：

・“成分”は前処理するまたはされない遷移金属またはそれらの化合物からなる。

- 4/602 ・・・・1つの有機アルミニウム化合物を含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される成分 [5]
- 4/603 ・・・・1つの有機アルミニウム化合物以外のグループC 0 8 F 4 / 4 4 に包含される金属または化合物を含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される成分 [5]
- 4/605 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 0 2 とC 0 8 F 4 / 6 0 3 の双方に属し、グループC 0 8 F 4 / 4 4 に包含される金属または化合物を1つ含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される成分 [5]
- 4/606 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される成分に加えて、金属形状でまたはそれらの化合物として、少なくとも2つの異なる金属からなる触媒 [5]
- 4/607 ・・・・金属を含有しない特定の化合物を含むもの [5]
- 4/608 ・・・・無機の [5]
- 4/609 ・・・・有機の [5]
- 4/61 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 4 4 に包含される金属または化合物との最終接触前に、グループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される金属または化合物を前処理するもの [5]
- 4/611 ・・・・金属を含有しない化合物で前処理するもの [5]
- 4/612 ・・・・金属または金属含有化合物で前処理するもの [5]
- 4/613 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される金属またはそれらの化合物で [5]
- 4/614 ・・・・マグネシウムまたはそれらの化合物で [5]
- 4/615 ・・・・アルミニウムまたはそれらの化合物で [5]
- 4/616 ・・・・けい素またはそれらの化合物で [5]
- 4/617 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 1 3 ~ C 0 8 F 4 / 6 1 6 に分類されない、金属または金属含有化合物で [5]
- 4/618 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 1 3 ~ C 0 8 F 4 / 6 1 7 の複数のグループに属する金属または金属含有化合物で [5]
- 4/619 ・・・・遷移金属 - 炭素結合を含むグループC 0 8 F 4 / 6 0 に包含される成分

[8]

- 4/6192 ・・・・結合に関係なく、少なくとも1つのシクロペンタジエニル環を含むもの、例．インデニル環またはフルオレニル環 [8]
- 4/62 ・・・・耐火金属またはその化合物 [2]
- 4/622 ・・・・1つの有機アルミニウム化合物を含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 2 に包含される成分 [5]
- 4/623 ・・・・1つの有機アルミニウム化合物以外のグループC 0 8 F 4 / 4 4 に包含される金属または化合物を含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 2 に包含される成分 [5]
- 4/625 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 2 2 と、C 0 8 F 4 / 6 2 3 の双方に属し、グループC 0 8 F 4 / 4 4 に包含される金属または化合物を1つ含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 2 に包含される成分 [5]
- 4/626 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 2 に包含される成分に加えて、金属形状でまたはそれらの化合物として、少なくとも2つの異なる金属からなる触媒 [5]
- 4/627 ・・・・金属を含有しない特定の化合物を含むもの [5]
- 4/628 ・・・・無機の [5]
- 4/629 ・・・・有機の [5]
- 4/63 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 4 4 に包含される金属または化合物との最終触媒前に、グループC 0 8 F 4 / 6 2 に包含される金属または化合物を前処理するもの [5]
- 4/631 ・・・・金属を含有しない化合物で前処理するもの [5]
- 4/632 ・・・・金属または金属含有化合物で前処理するもの [5]
- 4/633 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 2 に包含される金属またはそれらの化合物で [5]
- 4/634 ・・・・マグネシウムまたはそれらの化合物で [5]
- 4/635 ・・・・アルミニウムまたはそれらの化合物で [5]
- 4/636 ・・・・けい素またはそれらの化合物で [5]
- 4/637 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 3 3 ~ C 0 8 F 4 / 6 3 6 に属さない金属または金属含有化合物で [5]
- 4/638 ・・・・グループC 0 8 F 4 / 6 3 3 ~ C 0 8 F 4 / 6 3 7 の複数グループに属する金属または金属含有化合物で [5]
- 4/639 ・・・・遷移金属 - 炭素結合を含むグル

	ープC 0 8 F 4 / 6 2に包含される成分 [8]		で [5]
4/6392	・ ・ ・ ・ ・ 結合に関係なく、少なくとも 1つのシクロペンタジエニル環を含むもの、 例．インデニル環またはフルオレニル環 [8]	4/659	・ ・ ・ ・ ・ 遷移金属 - 炭素結合を含むグ ループC 0 8 F 4 / 6 4に包含される成 分 [8]
4/64	・ ・ ・ ・ ・ チタン、ジルコニウム、ハフニ ウムまたはそれらの化合物 [2]	4/6592	・ ・ ・ ・ ・ 結合に関係なく、少なくと も1つのシクロペンタジエニル環を含む もの、例．インデニル環またはフルオレ ニル環 [8]
4/642	・ ・ ・ ・ ・ 1つの有機アルミニウム化合 物を含有し、グループC 0 8 F 4 / 6 4 に包含される成分 [5]	4/68	・ ・ ・ ・ ・ バナジウム、ニオブウム、タン タルまたはそれらの化合物 [2]
4/643	・ ・ ・ ・ ・ 1つの有機アルミニウム化合 物以外のグループC 0 8 F 4 / 4 4に包 含される金属または化合物を含有し、グ ループC 0 8 F 4 / 6 4に包含される成 分 [5]	4/685	・ ・ ・ ・ ・ バナジウムまたはその化合物 であって、チタニウムまたはその化合物 と共に用いるもの [5]
4/645	・ ・ ・ ・ ・ グループC 0 8 F 4 / 6 4 2 とC 0 8 F 4 / 6 4 3の双方に属し、グ ループC 0 8 F 4 / 4 4に包含される金 属または化合物を1つ含有し、グループ C 0 8 F 4 / 6 4に包含される成分 [5]	4/69	・ ・ ・ ・ ・ クロム、モリブデン、タングス テンまたはそれらの化合物 [5]
4/646	・ ・ ・ ・ ・ グループC 0 8 F 4 / 6 4に 包含される成分に加えて、金属形状でま たはそれらの化合物として、少なくとも 2つの異なる金属からなる触媒 [5]	4/695	・ ・ ・ ・ ・ マンガン、テクネチウム、レニウ ムまたはそれらの化合物 [5]
4/647	・ ・ ・ ・ ・ 金属を含有しない特定の化合 物を含むもの [5]	4/70	・ ・ ・ ・ ・ 鉄族金属、白金族金属またはそれ らの化合物 [2]
4/648	・ ・ ・ ・ ・ 無機の [5]	4/72	・ ・ グループC 0 8 F 4 / 4 4に属さない 金属から選択されたもの (C 0 8 F 4 / 5 4 ~ C 0 8 F 4 / 7 0が優先) [2]
4/649	・ ・ ・ ・ ・ 有機の [5]	4/74	・ ・ ・ 耐熱性金属から選択されたもの [2]
4/65	・ ・ ・ ・ ・ グループC 0 8 F 4 / 4 4に 包含される金属または化合物との最終接 触前に、グループC 0 8 F 4 / 6 4に包 含される金属または化合物を前処理する もの [5]	4/76	・ ・ ・ ・ ・ チタン、ジルコニウム、ハフニウ ム、バナジウム、ニオブウムまたはタン タルから選択されたもの [2]
4/651	・ ・ ・ ・ ・ 金属を含有しない化合物で 前処理するもの [5]	4/78	・ ・ ・ ・ ・ クロム、モリブデンまたはタング ステンから選択されたもの [2]
4/652	・ ・ ・ ・ ・ 金属または金属含有化合物 で前処理するもの [5]	4/80	・ ・ ・ 鉄族金属または白金族金属から選択 されたもの [2]
4/653	・ ・ ・ ・ ・ グループC 0 8 F 4 / 6 4に包含される金属またはそれらの化合 物で [5]	4/82	・ ・ ・ ・ ・ - アリル錯体 [2]
4/654	・ ・ ・ ・ ・ マグネシウムまたはそれ らの化合物で [5]	6/00	重合後の処理 (C 0 8 F 8 / 0 0が優先； 共役ジエンゴムの処理C 0 8 C) [2]
4/655	・ ・ ・ ・ ・ アルミニウムまたはそれ らの化合物で [5]	6/02	・ 重合塊の中和、例．触媒の失活 (ショ ートストッピングC 0 8 F 2 / 4 2) [2]
4/656	・ ・ ・ ・ ・ けい素またはそれらの化 合物で [5]	6/04	・ 分別 [2]
4/657	・ ・ ・ ・ ・ グループC 0 8 F 4 / 6 5 3 ~ C 0 8 F 4 / 6 5 6に属さない金 属または金属含有化合物で [5]	6/06	・ 重合体溶液の処理 [2]
4/658	・ ・ ・ ・ ・ グループC 0 8 F 4 / 6 5 3 ~ C 0 8 F 4 / 6 5 7の複数のグル ープに属する金属または金属含有化合物	6/08	・ ・ 触媒残渣の除去 [2]
		6/10	・ ・ 揮発性物質、例．単量体、溶媒、の除 去 [2]
		6/12	・ ・ 溶液からの重合体の分離 [2]
		6/14	・ 重合体乳濁液の処理 [2]
		6/16	・ ・ 精製 [2]
		6/18	・ ・ 分散粒子の径の増大 [2]
		6/20	・ ・ 濃縮 [2]
		6/22	・ ・ 凝固 [2]
		6/24	・ 重合体懸濁液の処理 [2]
		6/26	・ 塊状重合によって製造された重合体の処 理 [2]
		6/28	・ ・ 精製 [2]
		8/00	後処理による化学的変性 (グラフト重合体、 ブロック重合体、不飽和単量体または重合 体を用いる架橋C 0 8 F 2 5 1 / 0 0 ~ C

0 8 F 2 9 9 / 0 0 ; 共役ジエンゴムの変性 C 0 8 C) [2]

注

グループ C 0 8 F 8 / 0 2 ~ C 0 8 F 8 / 5 0 においては, ラストブレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 方法は最後の適切な個所に分類する。[2]

- 8/02 ・アルキル化 [2]
- 8/04 ・還元, 例: 水素添加 [2]
- 8/06 ・酸化 [2]
- 8/08 ・エポキシ化 [2]
- 8/10 ・アシル化 [2]
- 8/12 ・加水分解 [2]
- 8/14 ・エステル化 [2]
- 8/16 ・ラクトン化 [2]
- 8/18 ・ハロゲン原子またはハロゲン含有基の導入 [2]
- 8/20 ・ハロゲン化 [2]
- 8/22 ・遊離ハロゲンとの反応 [2]
- 8/24 ・ハロアルキル化 [2]
- 8/26 ・分子からのハロゲン原子またはハロゲン含有基の除去 [2]
- 8/28 ・アルデヒドまたはケトンとの縮合 [2]
- 8/30 ・窒素原子または窒素含有基の導入 [2]
- 8/32 ・アミンとの反応 [2]
- 8/34 ・いおう原子またはいおう含有基の導入 [2]
- 8/36 ・スルホン化; 硫酸化 [2]
- 8/38 ・スルホハロゲン化 [2]
- 8/40 ・りん原子またはりん含有基の導入 [2]
- 8/42 ・金属原子または金属含有基の導入 [2]
- 8/44 ・金属塩またはアンモニウム塩の製造 [2]
- 8/46 ・不飽和ジカルボン酸またはその無水物との反応, 例: マレイン化 [2]
- 8/48 ・異性化; 環化 [2]
- 8/50 ・部分解重合 [2]

単独重合体または共重合体 [2]

- 10/00 1 個の炭素 - 炭素二重結合を含有する不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体 [2]
- 10/02 ・エテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 10/04 ・3 ~ 4 個の炭素原子を含有する単量体 [2]
- 10/06 ・プロペン [2]
- 10/08 ・ブテン [2]
- 10/10 ・イソブテン [2]
- 10/14 ・5 個以上の炭素原子を含有する単量体 [2]
- 12/00 ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重

合体 [2]

- 12/02 ・1 個の不飽和脂肪族基を含有する単量体 [2]
- 12/04 ・1 個の環を含有するもの [2]
- 12/06 ・炭化水素 [2]
- 12/08 ・スチレン [2]
- 12/12 ・環に結合した, 分岐した不飽和脂肪族基またはアルキル基を含有するもの [2]
- 12/14 ・異種原子または異種原子含有基で置換されたもの [2]
- 12/16 ・ハロゲン [2]
- 12/18 ・塩素 [2]
- 12/20 ・ふっ素 [2]
- 12/22 ・酸素 [2]
- 12/24 ・フェノールまたはアルコール [2]
- 12/26 ・窒素 [2]
- 12/28 ・アミン [2]
- 12/30 ・いおう [2]
- 12/32 ・2 個以上の環を含有するもの [2]
- 12/34 ・2 個以上の不飽和脂肪族基をもつ単量体 [2]
- 12/36 ・ジビニルベンゼン [2]
- 14/00 ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の単独重合体または共重合体 [2]
- 14/02 ・塩素を含有する単量体 [2]
- 14/04 ・2 個の炭素原子をもつもの [2]
- 14/06 ・塩化ビニル [2]
- 14/08 ・塩化ビニリデン [2]
- 14/12 ・1, 2 ジクロロエテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 14/14 ・3 個以上の炭素原子をもつもの [2]
- 14/16 ・臭素またはよう素を含有する単量体 [2]
- 14/18 ・ふっ素を含有する単量体 [2]
- 14/20 ・ふっ化ビニル [2]
- 14/22 ・ふっ化ビニリデン [2]
- 14/24 ・トリフルオロクロロエテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 14/26 ・テトラフルオロエテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 14/28 ・ヘキサフルオロプロペン [2]
- 16/00 ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがアルコール, エーテル, アルデヒド, ケトン, アセタールまたはケタール基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体 [2]
- 16/02 ・アルコール基による [2]
- 16/04 ・非環式化合物 [2]
- 16/06 ・ポリビニルアルコール [2]

16/08	・ ・ ・ アリルアルコール [2]		
16/10	・ ・ 炭素環式化合物 [2]	20/08	・ ・ 無水物 [2]
16/12	・ エーテル基による [2]	20/10	・ ・ エステル [2]
16/14	・ ・ 1 個の不飽和脂肪族基をもつもの [2]	20/12	・ ・ ・ 一価のアルコールまたはフェノールのエステル [2]
16/16	・ ・ ・ エーテル酸素以外の異種原子を含有しないもの [2]	20/14	・ ・ ・ ・ メチルエステル [2]
16/18	・ ・ ・ ・ 非環式化合物 [2]	20/16	・ ・ ・ ・ フェノールまたは 2 個以上の炭素原子を含有するアルコールのエステル [2]
16/20	・ ・ ・ ・ ・ 不飽和脂肪族基中に 3 個以上の炭素原子をもつもの [2]	20/18	・ ・ ・ ・ ・ アクリル酸またはメタクリル酸との [2]
16/22	・ ・ ・ ・ 炭素環式化合物 [2]	20/20	・ ・ ・ 多価のアルコールまたはフェノールのエステル [2]
16/24	・ ・ ・ ハロゲンを含有するもの [2]	20/22	・ ・ ・ ハロゲンを含有するエステル [2]
16/26	・ ・ ・ エーテル酸素以外の酸素を含有するもの [2]	20/24	・ ・ ・ ・ パーハロアルキル基を含有するもの [2]
16/28	・ ・ ・ 窒素を含有するもの [2]	20/26	・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル [2]
16/30	・ ・ ・ いおうを含有するもの [2]	20/28	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環を含有しないもの [2]
16/32	・ ・ 2 個以上の不飽和脂肪族基をもつもの [2]	20/30	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環を含有するもの [2]
16/34	・ アルデヒド基による [2]	20/32	・ ・ ・ ・ エポキシ基を含有するもの [2]
16/36	・ ケトン基による [2]	20/34	・ ・ ・ 窒素を含有するエステル [2]
16/38	・ アセタールまたはケタール基による [2]	20/36	・ ・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するもの [2]
18/00	ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが飽和カルボン酸、炭酸またはハロギ酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体 [2]	20/38	・ ・ ・ いおうを含有するエステル [2]
18/02	・ モノカルボン酸のエステル [2]	20/40	・ ・ ・ 不飽和アルコールのエステル [2]
18/04	・ ・ ビニルエステル [2]	20/42	・ ・ ニトリル [2]
18/06	・ ・ ・ ぎ酸ビニル [2]	20/44	・ ・ ・ アクリロニトリル [2]
18/08	・ ・ ・ 酢酸ビニル [2]	20/50	・ ・ ・ 4 個以上の炭素原子を含有するもの [2]
18/10	・ ・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有するモノカルボン酸のエステル [2]	20/52	・ ・ アミドまたはイミド [2]
18/12	・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有する不飽和アルコールとのもの [2]	20/54	・ ・ ・ アミド [2]
18/14	・ ポリカルボン酸のエステル [2]	20/56	・ ・ ・ ・ アクリルアミド；メタクリルアミド [2]
18/16	・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有する不飽和アルコールとのもの [2]	20/58	・ ・ ・ ・ カルボンアミド酸素以外に酸素を含有するもの [2]
18/18	・ ・ ・ フタル酸ジアリル [2]	20/60	・ ・ ・ ・ カルボンアミド窒素以外に窒素を含有するもの [2]
18/20	・ ハロゲンを含有するエステル [2]	20/62	・ 10 個以上の炭素原子をもったモノカルボン酸；その誘導体 [2]
18/22	・ 窒素を含有するエステル [2]	20/64	・ ・ 酸；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]
18/24	・ 炭酸またはハロギ酸のエステル [2]	20/66	・ ・ 無水物 [2]
20/00	ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのうちただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体 [2]	20/68	・ ・ エステル [2]
20/02	・ 9 個以下の炭素原子をもつモノカルボン酸；その誘導体 [2]	20/70	・ ・ ニトリル；アミド；イミド [2]
20/04	・ ・ 酸；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]	22/00	ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており、そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基を含有する化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、
20/06	・ ・ ・ アクリル酸；メタクリル酸；それら		

	イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体 [2]		いる単量体 [2]
22/02	・酸;その金属塩またはアンモニウム塩 [2]	28/04	・・チオエーテル [2]
22/04	・無水物, 例. 環状無水物 [2]	28/06	・いおう含有複素環によって停止されている単量体 [2]
22/06	・・無水マレイン酸 [2]	30/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, りん, セレン, テルルまたは金属を含有する化合物の単独重合体または共重合体 [2 0 0 6 . 0 1]
22/10	・エステル [2]	30/02	・りんを含有する単量体 [2]
22/12	・・フェノールまたは飽和アルコールのエステル [2]	30/04	・金属を含有する単量体 [2]
22/14	・・・遊離カルボキシル基を含有しないエステル [2]	30/06	・・ほう素 [2]
22/16	・・・遊離カルボキシル基を含有するエステル [2]	30/08	・・けい素 [2]
22/18	・・・ハロゲン含有するエステル [2]	30/10	・・ゲルマニウム [2]
22/20	・・・カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル [2]	32/00	炭素環系に 1 個以上の炭素 - 炭素二重結合を含有し, 側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の単独重合体または共重合体 [2]
22/22	・・・窒素含有するエステル [2]	32/02	・縮合環をもたない単量体 [2]
22/24	・・・いおう含有するエステル [2]	32/04	・・1 個の炭素 炭素二重結合を含有するもの [2]
22/26	・・不飽和アルコールのエステル [2]	32/06	・・2 個以上の炭素 炭素二重結合を含有するもの [2]
22/28	・・・マレイン酸ジアリル [2]	32/08	・縮合環をもつ単量体 [2]
22/30	・ニトリル [2]	34/00	複素環中に 1 個以上の炭素 - 炭素二重結合を含有し, 側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の単独重合体または共重合体 (多官能性酸の環状エステル C 0 8 F 1 8 / 0 0 ; 環状無水物またはイミド C 0 8 F 2 2 / 0 0) [2]
22/32	・・ - シアノアクリル酸; そのエステル [2]	34/02	・環中に酸素を含有する単量体 [2]
22/34	・・シアン化ピリリデン [2]	34/04	・環中にいおう含有する単量体 [2]
22/36	・アミドまたはイミド [2]	36/00	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 個が 2 個以上の炭素 - 炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体または共重合体 (C 0 8 F 3 2 / 0 0 が優先) [2]
22/38	・・アミド [2]	36/02	・不飽和脂肪族基が 2 個の炭素 炭素二重結合を含有する単量体 [2]
22/40	・・イミド, 例. 環状イミド [2]	36/04	・・共役系 [2]
24/00	ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体 (多官能性酸の環状エステル C 0 8 F 1 8 / 0 0 ; 不飽和酸の環状無水物 C 0 8 F 2 0 / 0 0 , C 0 8 F 2 2 / 0 0) [2]	36/06	・・・ブタジエン [2]
26/00	ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合または二重結合によってまたは窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体 [2]	36/08	・・・イソプレン [2]
26/02	・窒素に対する単結合または二重結合によって停止されている単量体 [2]	36/14	・・・炭素と水素以外の元素を含有するもの [2]
26/04	・・ジアリルアミン [2]	36/16	・・・・ハロゲン [2]
26/06	・窒素含有複素環によって停止されている単量体 [2]	36/18	・・・・塩素 [2]
26/08	・・N ビニルピロリジン [2]	36/20	・・非共役系 [2]
26/10	・・N ビニルピロリドン [2]	36/22	・不飽和脂肪族基が 3 個以上の炭素 炭素二重結合を含有する単量体 [2]
26/12	・・N ビニルカルバゾール [2]	38/00	1 個以上の炭素 - 炭素三重結合を含有する化合物の単独重合体または共重合体 [2]
28/00	ただ 1 つの炭素 - 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体 [2]	38/02	・アセチレン [2]
28/02	・いおうに対する結合によって停止されて	38/04	・ビニルアセチレン [2]

単独重合体 [2]

- 110/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する
不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体 [2]
- 110/02 ・エテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 110/04 ・ 3 ~ 4 個の炭素原子をもつ単量体 [2]
- 110/06 ・ ・ プロペン [2]
- 110/08 ・ ・ ブテン [2]
- 110/10 ・ ・ ・ イソブテン [2]
- 110/14 ・ 5 個以上の炭素原子をもつ単量体 [2]
- 112/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停止
されている化合物の単独重合体 [2]
- 112/02 ・ 1 個の不飽和脂肪族基をもつ単量体 [2]
- 112/04 ・ ・ 1 個の環をもつもの [2]
- 112/06 ・ ・ ・ 炭化水素 [2]
- 112/08 ・ ・ ・ スチレン [2]
- 112/12 ・ ・ ・ 環に結合した、分岐した不飽和脂
肪族基またはアルキル基を含有するもの
[2]
- 112/14 ・ ・ ・ 異種原子または異種原子含有基で置
換されたもの [2]
- 112/32 ・ ・ 2 個以上の環をもつもの [2]
- 112/34 ・ 2 個以上の不飽和脂肪族基を含有する単
量体 [2]
- 112/36 ・ ・ ジビニルベンゼン [2]
- 114/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つがハロゲンによって停止され
ている化合物の単独重合体 [2]
- 114/02 ・ 塩素を含有する単量体 [2]
- 114/04 ・ ・ 2 個の炭素原子を含有する単量体 [2]
- 114/06 ・ ・ ・ 塩化ビニル [2]
- 114/08 ・ ・ ・ 塩化ビニリデン [2]
- 114/12 ・ ・ ・ 1 , 2 ジクロロエテン [2 0 0 6 .
0 1]
- 114/14 ・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有する単量体
[2]
- 114/16 ・ 臭素またはよう素を含有する単量体 [2]
- 114/18 ・ ふっ素を含有する単量体 [2]
- 114/20 ・ ・ ふっ化ビニル [2]
- 114/22 ・ ・ ふっ化ビニリデン [2]
- 114/24 ・ ・ トリフルオロクロロエテン [2 0 0 6 .
0 1]
- 114/26 ・ ・ テトラフルオロエテン [2 0 0 6 . 0
1]
- 114/28 ・ ・ ヘキサフルオロプロペン [2]
- 116/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つがアルコール、エーテル、ア
ルデヒド、ケトン、アセタールまたはケタ
ール基によって停止されている化合物の単

独重合体 [2]

- 116/02 ・ アルコール基によるもの [2]
- 116/04 ・ ・ 非環式化合物 [2]
- 116/06 ・ ・ ・ ビニルアルコール [2]
- 116/08 ・ ・ ・ アリルアルコール [2]
- 116/10 ・ ・ 炭素環式化合物 [2]
- 116/12 ・ エーテル基によるもの [2]
- 116/14 ・ ・ 1 個の不飽和脂肪族基をもつもの [2]
- 116/16 ・ ・ ・ エーテル酸素以外の異種原子を含有
しない単量体 [2]
- 116/18 ・ ・ ・ 非環式化合物 [2]
- 116/20 ・ ・ ・ ・ 不飽和脂肪族基中に 3 個以上の
炭素原子を含有する単量体 [2]
- 116/34 ・ アルデヒド基によるもの [2]
- 116/36 ・ ケトン基によるもの [2]
- 116/38 ・ アセタールまたはケタール基によるもの
[2]
- 118/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少
なくとも 1 つが飽和カルボン酸、炭酸また
はハロギ酸のアシロキシ基によって停止さ
れている化合物の単独重合体 [2]
- 118/02 ・ モノカルボン酸のエステル [2]
- 118/04 ・ ・ ビニルエステル [2]
- 118/06 ・ ・ ・ ぎ酸ビニル [2]
- 118/08 ・ ・ ・ 酢酸ビニル [2]
- 118/10 ・ ・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有するモノ
カルボン酸の [2]
- 118/12 ・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有する不飽和
アルコールとのエステル [2]
- 118/14 ・ ポリカルボン酸のエステル [2]
- 118/16 ・ ・ 3 個以上の炭素原子を含有するアルコ
ールとのエステル [2]
- 118/18 ・ ・ ・ フタル酸ジアリル [2]
- 120/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する
1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのう
ちのただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカル
ボキシル基によって停止されている化合物
その塩、無水物、エステル、アミド、イミ
ドまたはそのニトリルの単独重合体 [2]
- 120/02 ・ 9 個以下の炭素原子をもつモノカルボン
酸；その誘導体 [2]
- 120/04 ・ ・ 酸；その金属塩またはアンモニウム塩
[2]
- 120/06 ・ ・ ・ アクリル酸；メタクリル酸；それら
の金属塩またはアンモニウム塩 [2]
- 120/08 ・ ・ 無水物 [2]
- 120/10 ・ ・ エステル [2]
- 120/12 ・ ・ ・ 一価のアルコールまたはフェノール
の [2]
- 120/14 ・ ・ ・ ・ メチルエステル [2]
- 120/16 ・ ・ ・ ・ フェノールまたは 2 個以上の炭素
原子を含有するアルコールのエステル

	[2]		ステル [2]
120/18	・ ・ ・ ・ アクリル酸またはメタクリル酸との [2]	122/16	・ ・ ・ 遊離カルボキシル基を含有するエステル [2]
120/20	・ ・ ・ 多価アルコールまたはフェノールの [2]	122/18	・ ・ ・ ハロゲンを含有するエステル [2]
120/22	・ ・ ・ ハロゲンを含有するエステル [2]	122/20	・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル [2]
120/24	・ ・ ・ ・ パーハロアルキル基を含有するものの [2]	122/22	・ ・ ・ 窒素を含有するエステル [2]
120/26	・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル [2]	122/24	・ ・ ・ いおうを含有するエステル [2]
120/28	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環をもたないもの [2]	122/26	・ ・ 不飽和アルコールの [2]
120/30	・ ・ ・ ・ アルコール残基中に芳香族環をもつもの [2]	122/28	・ ・ ・ マレイン酸ジアリル [2]
120/32	・ ・ ・ ・ エポキシ基をもつもの [2]	122/30	・ ニトリル [2]
120/34	・ ・ ・ 窒素を含有するエステル [2]	122/32	・ ・ ・ シアノアクリル酸；そのエステル [2]
120/36	・ ・ ・ ・ カルボキシ酸素以外に酸素を含有するもの [2]	122/34	・ ・ シアン化ピニリデン [2]
120/38	・ ・ ・ いおうを含有するエステル [2]	122/36	・ アミドまたはイミド [2]
120/40	・ ・ ・ 不飽和アルコールのエステル [2]	122/38	・ ・ アミド [2]
120/42	・ ・ ニトリル [2]	122/40	・ ・ イミド，例．環状イミド [2]
120/44	・ ・ ・ アクリロニトリル [2]	124/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体（多官能性の酸の環状エステル C 0 8 F 1 1 8 / 0 0 ；不飽和酸の環状無水物 C 0 8 F 1 2 0 / 0 0 ， C 0 8 F 1 2 2 / 0 0 ）[2]
120/50	・ ・ ・ 4 個以上の炭素原子を含有するもの [2]	126/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合または二重結合によってまたは窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体 [2]
120/52	・ ・ アミドまたはイミド [2]	126/02	・ 窒素に対する単結合または二重結合によって停止されている単量体 [2]
120/54	・ ・ ・ アミド [2]	126/04	・ ・ ジアリルアミン [2]
120/56	・ ・ ・ ・ アクリルアミド；メタクリルアミド [2]	126/06	・ 窒素含有複素環によって停止されている単量体 [2]
120/58	・ ・ ・ ・ カルボンアミド酸素以外に酸素を含有するもの [2]	126/08	・ ・ N ビニルピロリジン [2]
120/60	・ ・ ・ ・ カルボンアミド窒素以外に窒素を含有するもの [2]	126/10	・ ・ N ビニルピロリドン [2]
120/62	・ 1 0 個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸；その誘導体 [2]	126/12	・ ・ N ビニルカルバゾール [2]
120/64	・ ・ 酸；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]	128/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体 [2]
120/66	・ ・ 無水物 [2]	128/02	・ いおうに対する結合によって停止されている単量体 [2]
120/68	・ ・ エステル [2]	128/04	・ ・ チオエーテル [2]
120/70	・ ・ ニトリル；アミド；イミド [2]	128/06	・ いおう含有複素環によって停止されている単量体 [2]
122/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており，そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基を含有する化合物，その塩，無水物，エステル，アミド，イミドまたはそのニトリルの単独重合体 [2]	130/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，りん，セレン，テルルまたは金属を含有する化合物の単独重合体 [2 0 0 6 . 0 1]
122/02	・ 酸；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]		
122/04	・ 無水物，例．環状無水物 [2]		
122/06	・ ・ 無水マレイン酸 [2]		
122/10	・ エステル [2]		
122/12	・ ・ フェノールまたは飽和アルコールの [2]		
122/14	・ ・ ・ 遊離カルボキシル基を含有しないエ		

- 130/02 ・りんを含有する単量体 [2]
- 130/04 ・金属を含有する単量体 [2]
- 130/06 ・・ほう素 [2]
- 130/08 ・・けい素 [2]
- 130/10 ・・ゲルマニウム [2]
- 132/00 炭素環系に 1 個以上の炭素 炭素二重結合を含有し、側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の単独重合体 [2]
- 132/02 ・縮合環をもたない単量体 [2]
- 132/04 ・・1 個の炭素 炭素二重結合を含有するもの [2]
- 132/06 ・・2 個以上の炭素 炭素二重結合を含有するもの [2]
- 132/08 ・縮合環をもつもの [2]
- 134/00 複素環中に 1 個以上の炭素 炭素二重結合を含有し、側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の単独重合体 [2]
- 134/02 ・環中に酸素を含有する単量体 [2]
- 134/04 ・環中に硫黄を含有する単量体 [2]
- 136/00 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 個が 2 個以上の炭素 炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体 (C 0 8 F 1 3 2 / 0 0 が優先) [2]
- 136/02 ・不飽和脂肪族基が 2 個の炭素 炭素二重結合を含有する単量体 [2]
- 136/04 ・・共役系 [2]
- 136/06 ・・・ブタジエン [2]
- 136/08 ・・・イソプレン [2]
- 136/14 ・・・炭素と水素以外の元素を含有するもの [2]
- 136/16 ・・・・ハロゲン [2]
- 136/18 ・・・・塩素 [2]
- 136/20 ・・非共役系 [2]
- 136/22 ・不飽和脂肪族基が 3 個以上の炭素 炭素二重結合を含有する単量体 [2]
- 138/00 1 個以上の炭素 炭素三重結合を含有する化合物の単独重合体 [2]
- 138/02 ・アセチレン [2]
- 138/04 ・ビニルアセチレン [2]

共重合体 [2]

注

(1)グループ 2 1 0 / 0 0 から 2 9 7 / 0 0 に分類するとき、サブクラス C 0 8 F のタイトルに続く注 (4) に従った分類によってこの分類の範囲内で特定されなかった単量体成分は、その単量体成分の使用が新規かつ非自明である場合は、グループ 2 1 0 / 0 0 から 2 3 8 / 0 0 のうち最後の適切な箇所に分類しなければならない。[8]

(2) サブクラス C 0 8 F のタイトルに続く注 (4) または上記注 (1) に従った分類によっては特定されないが、その使用が検索に有用な情報を表していると思われる単量体成分は、グループ 2 1 0 / 0 0 から 2 3 8 / 0 0 のうち最後の適切な箇所に分類してもよい。例えばこれは、分類記号の組合わせを用

いて共重合体を検索することを可能とするのに有用と考えられる場合にあり得る。こうした非義務的分類は、「付加情報」として付与される。[8]

- 210/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する不飽和脂肪族炭化水素の共重合体 [2]
- 210/02 ・エテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 210/04 ・3 ~ 4 個の炭素原子をもつ単量体 [2]
- 210/06 ・・プロペン [2]
- 210/08 ・・ブテン [2]
- 210/10 ・・・イソブテン [2]
- 210/12 ・・・共役ジオレフィンとの、例、プチルゴム [2]
- 210/14 ・5 個以上の炭素原子を含有する単量体 [2]
- 210/16 ・エテンと オレフィンとの共重合体、例、E P ゴム [2 0 0 6 . 0 1]
- 210/18 ・・非共役ジエンを含有するもの、例、E P T ゴム [2]
- 212/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の共重合体 [2]
- 212/02 ・1 個の不飽和脂肪族基をもつ単量体 [2]
- 212/04 ・・1 個の環を含有するもの [2]
- 212/06 ・・・炭化水素 [2]
- 212/08 ・・・・スチレン [2]
- 212/10 ・・・・ニトリルとの [2]
- 212/12 ・・・環に結合した、分岐した不飽和脂肪族基またはアルキル基を含有するもの [2]
- 212/14 ・・・異種原子または異種原子含有基で置換されたもの [2]
- 212/32 ・・2 個以上の環をもつもの [2]
- 212/34 ・2 個以上の不飽和脂肪族基をもつ単量体 [2]
- 212/36 ・・ジビニルベンゼン [2]
- 214/00 ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の共重合体 [2]
- 214/02 ・塩素を含有する単量体 [2]
- 214/04 ・・2 個の炭素原子を含有する単量体 [2]
- 214/06 ・・・塩化ビニル [2]
- 214/08 ・・・塩化ビニリデン [2]
- 214/10 ・・・・ニトリルとの [2]
- 214/12 ・・・1, 2 ジクロロエテン [2 0 0 6 . 0 1]
- 214/14 ・・3 個以上の炭素原子を含有する単量体 [2]
- 214/16 ・臭素またはよう素を含有する単量体 [2]
- 214/18 ・ふっ素を含有する単量体 [2]
- 214/20 ・・ふっ化ビニル [2]
- 214/22 ・・ふっ化ビニリデン [2]

214/24	・・トリフルオロクロロエテン[2 0 0 6 . 0 1]	220/04	・・酸；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]
214/26	・・テトラフルオロエテン [2 0 0 6 . 0 1]	220/06	・・・アクリル酸；メタクリル酸；それらの金属塩またはアンモニウム塩 [2]
214/28	・・ヘキサフルオロプロペン [2]	220/08	・・無水物 [2]
216/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも1つがアルコール、エーテル、アルデヒド、ケトン、アセタールまたはケタール基によって停止されている化合物の共重合体 [2]	220/10	・・エステル [2]
216/02	・アルコール基によるもの [2]	220/12	・・・一価のアルコールまたはフェノールのエステル [2]
216/04	・・非環式化合物 [2]	220/14	・・・・メチルエステル [2]
216/06	・・・ビニルアルコール [2]	220/16	・・・・フェノールまたは2個以上の炭素原子をもつアルコールのエステル [2]
216/08	・・・アリルアルコール [2]	220/18	・・・・・アクリル酸またはメタクリル酸との [2]
216/10	・・炭素環式化合物 [2]	220/20	・・・多価のアルコールまたはフェノールのエステル [2]
216/12	・エーテル基によるもの [2]	220/22	・・・ハロゲン含有するエステル [2]
216/14	・・1個の不飽和脂肪族基を含有する単量体 [2]	220/24	・・・・パーハロアルキル基を含有するもの [2]
216/16	・・・エーテル酸素以外の異種原子を含有しない単量体 [2]	220/26	・・・カルボキシ酸素以外の酸素を含有するエステル [2]
216/18	・・・・非環式化合物 [2]	220/28	・・・・アルコール残基中に芳香族環をもたないもの [2]
216/20	・・・・・不飽和脂肪族基中に3個以上の炭素原子を含有する単量体 [2]	220/30	・・・・アルコール残基中に芳香族環をもつもの [2]
216/34	・アルデヒド基によるもの [2]	220/32	・・・・エポキシ基をもつもの [2]
216/36	・ケトン基によるもの [2]	220/34	・・・窒素を含有するエステル [2]
216/38	・アセタールまたはケタール基によるもの [2]	220/36	・・・・カルボキシ酸素以外に酸素を含有するもの [2]
218/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも1つが飽和カルボン酸、炭酸またはハロギン酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の共重合体 [2]	220/38	・・・・いおう含有するエステル [2]
218/02	・モノカルボン酸のエステル [2]	220/40	・・・不飽和アルコールのエステル [2]
218/04	・・ビニルエステル [2]	220/42	・・ニトリル [2]
218/06	・・・ギ酸ビニル [2]	220/44	・・・アクリロニトリル [2]
218/08	・・・酢酸ビニル [2]	220/46	・・・・カルボン酸、スルホン酸またはそれらの塩との [2]
218/10	・・・3個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸のエステル [2]	220/48	・・・・窒素含有単量体との [2]
218/12	・・3個以上の炭素原子を含有する不飽和アルコールとのエステル [2]	220/50	・・・4個以上の炭素原子をもつもの [2]
218/14	・ポリカルボン酸のエステル [2]	220/52	・・アミドまたはイミド [2]
218/16	・・3個以上の炭素原子を含有するアルコールとのエステル [2]	220/54	・・・アミド [2]
218/18	・・・フタル酸ジアリル [2]	220/56	・・・・アクリルアミド；メタクリルアミド [2]
220/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのうちのただ1つの脂肪族基がただ1つのカルボキシル基によって停止されている化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの共重合体 [2]	220/58	・・・・カルボンアミド酸素以外に酸素を含有するもの [2]
220/02	・9個以下の炭素原子をもつモノカルボン酸；その誘導体 [2]	220/60	・・・・カルボンアミド窒素以外に窒素を含有するもの [2]
		220/62	・10個以上の炭素原子をもつモノカルボン酸；その誘導体 [2]
		220/64	・・酸；その金属塩またはアンモニウム塩 [2]
		220/66	・・無水物 [2]
		220/68	・・エステル [2]
		220/70	・・ニトリル；アミド；イミド [2]
		222/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少

	なくとも1つがカルボキシル基によって停止されており、そして分子中に少なくとも1個の他のカルボキシル基を含有する化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの共重合体[2]		いおう含有複素環によって停止されている化合物の共重合体[2]
222/02	・酸;その金属塩またはアンモニウム塩[2]	228/02	・いおうに対する結合によって停止されている単量体[2]
222/04	・無水物、例・環状無水物[2]	228/04	・・チオエーテル[2]
222/06	・・無水マレイン酸[2]	228/06	・いおう含有複素環によって停止されている単量体[2]
222/08	・・・ビニル芳香族単量体との[2]	230/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、りん、セレン、テルルまたは金属を含有する化合物の共重合体[2 0 0 6 . 0 1]
222/10	・エステル[2]	230/02	・りんを含有する単量体[2]
222/12	・・フェノールまたは飽和アルコールのエステル[2]	230/04	・金属を含有する単量体[2]
222/14	・・・遊離カルボキシル基を含有しないエステル[2]	230/06	・・ほう素[2]
222/16	・・・遊離カルボキシル基を含有するエステル[2]	230/08	・・けい素[2]
222/18	・・・ハロゲン含有するエステル[2]	230/10	・・ゲルマニウム[2]
222/20	・・・カルボキシ酸素以外に酸素を含有するエステル[2]	232/00	炭素環中に1個以上の炭素 炭素二重結合を含有し、側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の共重合体[2]
222/22	・・・窒素含有するエステル[2]	232/02	・縮合環をもたない単量体[2]
222/24	・・・いおう含有するエステル[2]	232/04	・・1個の炭素 炭素二重結合を含有するもの[2]
222/26	・・不飽和アルコールのエステル[2]	232/06	・・2個以上の炭素 炭素二重結合を含有するもの[2]
222/28	・・・マレイン酸ジアリル[2]	232/08	・縮合環をもつ単量体[2]
222/30	・ニトリル[2]	234/00	複素環中に1個以上の炭素 炭素二重結合を含有し、側鎖に不飽和脂肪族基をもたない環式化合物の共重合体(多官能性酸の環状エステルC 0 8 F 2 1 8 / 0 0 ; 環状無水物またはイミドC 0 8 F 2 2 2 / 0 0) [2]
222/32	・・シアノアクリル酸;そのエステル[2]	234/02	・環中に酸素を含有する単量体[2]
222/34	・・シアン化ピリデン[2]	234/04	・環中にいおうを含有する単量体[2]
222/36	・アミドまたはイミド[2]	236/00	1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも1個が、2個以上の炭素 炭素二重結合を含有する化合物の共重合体(C 0 8 F 2 3 2 / 0 0 が優先) [2]
222/38	・・アミド[2]	236/02	・不飽和脂肪族基が2個の炭素 炭素二重結合を含有する単量体[2]
222/40	・・イミド、例・環状イミド[2]	236/04	・・共役系[2]
224/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも1つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の共重合体(多官能性酸の環状エステルC 0 8 F 2 1 8 / 0 0 ; 不飽和酸の環状無水物C 0 8 F 2 2 0 / 0 0 , C 0 8 F 2 2 2 / 0 0) [2]	236/06	・・・ブタジエン[2]
226/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも1つが窒素に対する単結合もしくは二重結合または窒素含有複素環によって停止されている化合物の共重合体[2]	236/08	・・・イソブレン[2]
226/02	・窒素に対する単結合または二重結合によって停止されている単量体[2]	236/10	・・・ビニル芳香族単量体との[2]
226/04	・・ジアリルアミン[2]	236/12	・・・ニトリルとの[2]
226/06	・窒素含有複素環によって停止されている単量体[2]	236/14	・・・炭素と水素以外の元素を含有するもの[2]
226/08	・・N - ビニルピロリジン[2]	236/16	・・・ハロゲン[2]
226/10	・・N - ビニルピロリドン[2]	236/18	・・・塩素[2]
226/12	・・N - ビニルカルバゾール[2]	236/20	・・非共役系[2]
228/00	ただ1つの炭素 炭素二重結合を含有する1個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも1つがいおうに対する結合または	236/22	・不飽和脂肪族基が3個以上の炭素 炭素二重結合を含有する単量体[2]
		238/00	1個以上の炭素 炭素三重結合を含有する

	化合物の共重合体 [2]	261/08	・不飽和アルデヒドの重合体への重合によるもの [2]
238/02	・アセチレン [2]	261/10	・不飽和ケトンの重合体への重合によるもの [2]
238/04	・ビニルアセチレン [2]	261/12	・不飽和アセタールまたはケタールの重合体への重合によるもの [2]
240/00	炭化水素と鉱油との共重合体, 例: 石油樹脂 [2]	263/00	グループ C 0 8 F 1 8 / 0 0 で定義された飽和酸と不飽和アルコールとのエステル の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]
242/00	乾性油と他の単量体との共重合体 [2]	263/02	・モノカルボン酸とのビニルエステルの重合体への重合によるもの [2]
244/00	クマロン インデン共重合体 [2]	263/04	・酢酸ビニルの重合体への [2]
246/00	少量成分の単量体のみによって規定される共重合体 [2]	263/06	・ポリカルボン酸とのエステルの重合体への重合によるもの [2]
<u>グラフト重合体; 不飽和単量体により架橋された重合体 [2]</u>		263/08	・フタル酸ジアリルプレポリマーの重合 [2]
251/00	多糖類またはその誘導体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	265/00	グループ C 0 8 F 2 0 / 0 0 で定義された不飽和モノカルボン酸またはその誘導体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]
251/02	・セルロースまたはその誘導体への重合によるもの [2]	265/02	・酸, 塩または無水物の重合体への重合によるもの [2]
253/00	天然ゴムまたはその誘導体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	265/04	・エステルの重合体への重合によるもの [2]
255/00	グループ C 0 8 F 1 0 / 0 0 で定義された炭化水素の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	265/06	・アクリル酸エステルまたはメタクリル酸エステルのそれらの重合体への重合 [2]
255/02	・2 または 3 個の炭素原子をもつオレフィンの重合体への重合によるもの [2]	265/08	・ニトリルの重合体への重合によるもの [2]
255/04	・エチレン プロピレン共重合体への [2 0 0 6 . 0 1]	265/10	・アミドまたはイミドの重合体への重合によるもの [2]
255/06	・エチレン プロピレン ジエン三元共重合体への [2 0 0 6 . 0 1]	267/00	グループ C 0 8 F 2 2 / 0 0 で定義された不飽和ポリカルボン酸またはその誘導体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]
255/08	・4 個以上の炭素原子をもつオレフィンの重合体への重合によるもの [2]	267/02	・酸または塩の重合体への重合によるもの [2]
255/10	・ブテンの重合体への [2]	267/04	・無水物の重合体への重合によるもの [2]
257/00	グループ C 0 8 F 1 2 / 0 0 で定義された芳香族単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	267/06	・エステルの重合体への重合によるもの [2]
257/02	・スチレンまたはアルキル置換スチレンの重合体への重合によるもの [2]	267/08	・ニトリルの重合体への重合によるもの [2]
259/00	グループ C 0 8 F 1 4 / 0 0 で定義されたハロゲンを含む単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	267/10	・アミドまたはイミドの重合体への重合によるもの [2]
259/02	・塩素を含む重合体への重合によるもの [2]	269/00	グループ C 0 8 F 2 4 / 0 0 で定義された複素環酸素を含む単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]
259/04	・塩化ビニルの重合体への [2]	271/00	グループ C 0 8 F 2 6 / 0 0 で定義された窒素を含む単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]
259/06	・塩化ビニリデンの重合体への [2]	271/02	・複素環窒素を含む単量体の重合体への
259/08	・ふっ素を含む重合体への重合によるもの [2]		
261/00	グループ C 0 8 F 1 6 / 0 0 で定義された酸素を含む単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]		
261/02	・不飽和アルコールの重合体への重合によるもの [2]		
261/04	・ビニルアルコールの重合体への [2]		
261/06	・不飽和エーテルの重合体への重合によるもの [2]		

	の重合によるもの [2]		2 8 7 / 0 0 に分類されない高分子化合物への重合によって得られる高分子化合物 [2]
273/00	グループ C 0 8 F 2 8 / 0 0 で定義されたいおうを含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	290/00	脂肪族不飽和の末端基または側基の導入により変性された重合体に、単量体を重合させて得られる高分子化合物 [6]
275/00	グループ C 0 8 F 3 0 / 0 0 で定義されたりん、セレン、テルルまたは金属を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	290/02	・不飽和末端基の導入により変性された重合体への [6]
277/00	グループ C 0 8 F 3 2 / 0 0 または C 0 8 F 3 4 / 0 0 で定義された炭素環または複素環を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	290/04	・サブクラス C 0 8 C または C 0 8 F に分類される重合体 [6]
279/00	グループ C 0 8 F 3 6 / 0 0 で定義された2個以上の炭素 炭素二重結合を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	290/06	・サブクラス C 0 8 G に分類される重合体 [6]
279/02	・共役ジエンの重合体への重合によるもの [2]	290/08	・不飽和側基の導入により変性された重合体への [6]
279/04	・ビニル芳香族化合物とニトリルのみを含む単量体の [2]	290/10	・サブクラス C 0 8 B に分類される重合体 [6]
279/06	・ビニル芳香族化合物とメタクリル酸エステルのみを含む単量体の [2]	290/12	・サブクラス C 0 8 C または C 0 8 F に分類される重合体 [6]
281/00	グループ C 0 8 F 3 8 / 0 0 で定義された炭素 炭素三重結合を含有する単量体の重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	290/14	・サブクラス C 0 8 G に分類される重合体 [6]
283/00	サブクラス C 0 8 G に分類される重合体への重合によって得られる高分子化合物 [4]	291/00	C 0 8 F 2 5 1 / 0 0 ~ C 0 8 F 2 8 9 / 0 0 の2以上のメイングループにわたる高分子化合物への重合によって得られる高分子化合物 [2]
283/01	・不飽和ポリエステルへの重合によるもの [4]	291/02	・エラストマーへの重合によるもの [2]
283/02	・ポリカーボネートまたは飽和ポリエステルへの重合によるもの [2]	291/04	・ハロゲン含有する高分子への重合によるもの [2]
283/04	・ポリカルボンアミド、ポリエステルアミドまたはポリイミドへの重合によるもの [2]	291/06	・酸素含有する高分子への重合によるもの [2]
283/06	・ポリエーテル、ポリオキシメチレンまたはポリアセタールへの重合によるもの [2]	291/08	・水酸基含有する高分子への [2]
283/08	・ポリフェニレンオキシドへの [2]	291/10	・エポキシ基含有する高分子への [2]
283/10	・1分子中に1個より多くのエポキシ基を含有する重合体への重合によるもの [2]	291/12	・窒素含有する高分子への重合によるもの [2]
283/12	・ポリシロキサンへの重合によるもの [2]	291/14	・いおうを含有する高分子への重合によるもの [2]
283/14	・環中に1個以上の炭素 炭素二重結合を含有する炭素環式化合物の開環重合によって得られる重合体への重合によるもの、例、ポリアルケナマー [2]	291/16	・2個より多くの金属原子を含有する高分子への重合によるもの [2]
285/00	予め形成されたグラフト重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	291/18	・照射または酸化された高分子への重合によるもの (エポキシ化高分子への C 0 8 F 2 9 1 / 1 0) [2]
287/00	ブロック重合体への重合によって得られる高分子化合物 [2]	292/00	単量体の無機材料への重合によって得られる高分子化合物 [3]
289/00	グループ C 0 8 F 2 5 1 / 0 0 ~ C 0 8 F		
		<u>ブロック重合体 [2]</u>	
		293/00	出発高分子の一端または両端にのみ結合する新たな重合鎖の形成を生起し得る基をもつ高分子への重合によって得られる高分子化合物 (不飽和末端基の導入により変性された重合体への C 0 8 F 2 9 0 / 0 2) [2]
		295/00	中間重合体を脱活性化することなく、異なるタイプの触媒を連続して使用する重合によって得られる高分子化合物 [2]

- 297/00 中間重合体を脱活性化することなくイオン触媒または配位触媒を用い、異なる単量体を連続して使用する重合によって得られる高分子化合物 [2]
- 297/02 ・アニオン触媒を用いるもの [2]
- 297/04 ・・ビニル芳香族単量体と共役ジエンとの重合によるもの [2]
- 297/06 ・配位触媒を用いるもの [2]
- 297/08 ・・モノオレフィンの重合によるもの [2]
- 299/00 非高分子量単量体の不存在下に、炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する重合体相互の反応によって得られる高分子化合物 [2 , 6]
- 299/02 ・不飽和重縮合物からのもの [2]
- 299/04 ・・ポリエステル [2]
- 299/06 ・・ポリウレタン [2]
- 299/08 ・・ポリシロキサン [2]
- 301/00 グループ C 0 8 F 1 0 / 0 0 ~ C 0 8 F 2 9 9 / 0 0 に分類されない高分子化合物 [8]